

木部の吸い込み防止・防腐 剤分タイプ別

Xyladecor®

Consolan®

過剰な吸い込みムラ防止
防腐・防カビ

水性

屋外木部用

3.5kg

®
Xyladecor

キシラデコール®
コンゾラン®
下塗り剤



塗装仕様 素地・下地処理の方法

塗装面の状態	処理方法	材料・用具*	備考
新しい木材	ごみ、ほこりなどを除去し清掃する。	・サンドペーパー ・ブラシ ・ポロ布	・塗装時の木材含水率は18%以下。 ・スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可。
ヤニの多い木材	表面のヤニを拭き取る。	・ラッカーシンナー ・アルコール	・止め釘の頭はサビ止めをする。
キシラデコール塗装面	表面のごみ、汚れ、変色や ぜい弱層を除去し、清掃する。	・サンドペーパー ・ブラシ ・ポロ布 ・皮スキ	・水洗後は十分に乾燥させたのち、毛羽を取る。
キシラデコールコンゾラン塗装面		・ダスターはけ ・漂白剤、剥離剤 ・低圧または高圧洗浄	
他の塗料塗装面	旧塗膜を完全に除去し、清掃する。		

* 材料や用具は、下地の状態に応じお選びください。

キシラデコールコンゾラン標準塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間
下塗り	キシラデコールコンゾラン (#502~#515) (#550~#555)	ハケ(スプレー不可)	0.15~0.25kg/m ² (4.0~6.6m ² /kg) (2回塗りの合計量)	1~2時間 気温20℃/湿度65%
上塗り		又はローラ塗り (2回塗り)		

キシラデコールコンゾラン下塗り剤塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間
下塗り	キシラデコールコンゾラン 下塗り剤	ハケ(スプレー不可) 又はローラ塗り (1回塗り)	0.07~0.11kg/m ² (9~14m ² /kg) (1回塗り)	1~2時間 気温20℃/湿度65%

● 古材の塗装時に過剰な吸い込みムラ防止(防腐・防カビ)としてご使用ください。

【使用上の注意】

- ペンキ、ニス、ワックスなどの旧塗膜が残っている場合はサンダーか皮スキ等で取り除いてください。表面のヤニは塗料用シンナー等で取り除いてください。
- うすめずにそのままお使いください。ただし、塗料の粘度が高く塗りにくい時は、3~5%の水でうすめてください。うすめた場合はその日のうちに使いきってください。
- 塗料は乳白色ですが塗布後は透明になります。
- 使用前、また使用中もよく攪拌してください。
- 雨天の日、あるいは気温が5℃以下の時は塗装は避けてください。
- 乾燥時間は気温や湿度で長くなる場合があります。
- 標準使用量は、被塗材の種類(新材・古材)、樹種、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
- キシラデコールコンゾラン下塗り剤とキシラデコールコンゾランを混合して使用することは、耐候性が低下するためにお避ください。
- キシラデコールコンゾラン下塗り剤の単独使用は避けてください。
- キシラデコールコンゾラン下塗り剤が未乾燥のうちにキシラデコールコンゾランを重ね塗ると、乾燥遅延を起こすことがありますのでご注意ください。
- 防腐、難燃、準不燃、不燃などの加圧注入材および熱処理材は、薬剤の再析出、塗料のはじき、塗膜の汚染や密着不良などの恐れがありますので塗装は避けてください。
- 新しい材は標準使用量が塗布できない場合があります。性能面の劣化が早くなる可能性があるため、早めにメンテナンスを行ってください。

【取扱い上の注意】

- 廃棄の禁止(本剤及び洗浄液): 下水、河川、池、湖沼、海、井戸、地下水等を汚染させるおそれのある場所へは廃棄しないでください。
- 廃棄方法: 空容器は他目的に使用せず産業廃棄物処理業者に依頼してください。残液も依頼してください。
- 漏洩時の処理: 少量の場合は、おがくず、ぼろ布、新聞紙に吸収させて焼却してください。多量の漏洩の場合は流出の防止に努めてください。地下水汚染のおそれがある場合は警察署・保健所等へ連絡してください。
- 環境汚染: 下水、河川、池、湖沼、海、井戸水、地下水等を汚染させるおそれのある場所では使用しないでください。
- 家財汚染: 塗装対象物以外にかからないようにしてください。
- 食品、飼料汚染: 食品、飼料等にかからないようにしてください。
- 混合禁止: 他の塗料、薬剤等と混合しないでください。
- 水質汚濁防止法上の注意: 薬液浸透施設を設置する場合は、都道府県知事に対し、“特定施設”の届出が必要です。

キシラデコールコンゾラン下塗り剤Q&A

Q 下塗り剤の効果は何ですか?

A 下塗り剤の効果は古い木材における過剰な吸込みムラ防止です。
なお、キシラデコールコンゾランと同等の防腐・防カビ効果もあります。

Q 下塗り剤を使用しなかった場合効果は異なりますか?

A 理論的には下塗り剤はキシラデコールコンゾランより粘度が低く、古い木材へのしみ込みも良いので、ムラ抑制効果が期待できます。ただし、木材や使用される塗料の色により効果は異なりますので、試し塗りによりご確認ください。

Q 下塗り剤を用いてキシラデコールコンゾランの希釈を行ってもよいでしょうか?

A 下塗り剤には紫外線を防ぐ効果がないことから、キシラデコールコンゾランの希釈剤として使用すると耐候性が低下する可能性があります。
キシラデコールコンゾランの希釈剤としてのご使用はお控えください。

Q 下塗り剤はどのような材に使用すれば良いですか?

A 古材の塗装時に過剰な吸い込みムラ防止(防腐・防カビ)としてご使用ください。

Q 下塗り剤は単独で使用できますか?

A 下塗り剤には紫外線を防ぐ効果がないことから、単独での使用は避けてください。

Q 下塗り剤にヤニ止めの効果はありますか?

A ありません。過剰な吸込みムラ防止です。

Q キシラデコールやコンゾランの下塗り剤に使用しても良いですか?

A キシラデコールコンゾラン専用の下塗り剤となっておりますので、他の塗料での使用はお控えください。

Q キシラデコールコンゾラン下塗り剤とキシラデコールコンゾランを混合して使用してもよいでしょうか?

A 耐候性が低下するため、下塗り剤とキシラデコールコンゾランを混合しての使用は避けてください。

製造販売:

J&C Chem

日本エンバイロケミカルズ株式会社

☎0120-124-123

平日9:00~17:30(土日祝日・その他当社休業日を除く)

〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号ドームシティガスビル

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号芝公園NDビル3階

ホームページアドレス <http://www.jechem.co.jp>

提携先 AkzoNobel Deco GmbH

キシラデコール、コンゾランはAkzoNobel Deco社の登録商標です。

FAX.06-4393-0054

FAX.03-5444-9860

Design Your Energy 夢ある明日を

大阪ガス GROUP